

令和6年度かすみがうら子ども大学

第4回授業(令和6年11月23日)『世界のボードゲームを知ろう!』

講師:大森 佑樹 氏(バルーンアーティストパフォーマー & ボードゲームコレクター)

【質問1】

なぜボードゲームを集め始めたのですか？

【回答1】

漫画『放課後さいころ倶楽部』を読んだことがきっかけで、自分なりに調べて少しずつ収集していきしました。

【質問2】

どのくらいのボードゲームを所有していますか？

【回答2】

正確な数は把握していませんが、100種類以上はあると思います。
ちなみに、世界では年間約3,000種類のボードゲームが生まれていると言われていて、100種類と言っても氷山の一角といったところです。

【質問3】

お気に入りのボードゲームは何ですか？

【回答3】

『ハゲタカのえじき(ドイツのカードゲーム)』は、誰でも簡単に遊ぶことができ、決着もすぐにつく手軽なゲームなので、お気に入りです。
その他、『ストライク(ドイツのさいころゲーム)』もお気に入りのゲームです。

【質問4】

所有しているボードゲームの中で一番高いボードゲームは何ですか？

【回答4】

『ロト・デ・オドゥール(フランスの香り当てゲーム)』が一番高く、購入した時は7,000円程度したと思います。

【質問5】

所有しているボードゲームの中で一番安いボードゲームは何ですか？

【回答5】

『ハゲタカのエジキ』で、1,500円程度だったと思います。

【質問6】

最初買ったボードゲームと最近買ったボードゲームは何ですか？

【回答6】

最初に購入したのは、有名な『キャプテン・リノ(ドイツのバランスゲーム)』で、最近購入したボードゲームは『ミスターダイヤモンド(ドイツの戦略ゲーム)』です。

【質問7】

こういったボードゲームはどこで買うことができますか？

【回答7】

東京にはボードゲーム専門店があったり、ネットショップでも購入することができます。